

シルバー てんどう

2022 第61号

令和4年9月15日発行

編集発行／
公益社団法人天童市シルバー人材センター
〒994-0013 山形県天童市老野森二丁目6番3号
天童市総合福祉センター2階
電話 (023) 654-7388 FAX (023) 652-0213
ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/tendo/>
メールアドレス tendo@sjc.ne.jp



今日も張り切って、シルバーパワー全開!

コロナ禍となり、3年目となりますがコロナにも負けずシルバーの会員の皆さんは元気に活動しています。

今年は例年以上に多くの女性会員の皆さんがサクランボやモモ、ブドウなどの果樹の箱詰め作業で活躍しました。果実に傷を付けないよう丁寧な作業を意識して取り組んでいました。

また、9月に天童駅パルテ内にオープンした天童市健康増進施設「Re Play! TENDO」での就業も新たに始まりました。多くの方が気持ちよく利用できるようボディソープ等を補充したり、洗い場やイス、洗面器を清掃したりと念入りに作業をしています。



目次

- 理事長あいさつ 2
- 地域班長・副班長紹介 3
- 新役員紹介 4
- 委員会だより 5～6
- 会員のたより・もみじ会行事予定 6
- わが町探訪 天童駒ガイドを知っていますか? ... 7
- 令和4年度 安全標語 8

今こそ 本音の議論を重ねよう

理事長 近藤 壽一

会員の皆さんにおかれましては、基本理念の下で安全就業に努め、そして「働くこと」を通して、喜びや生きがいを感じながら、自らの健康維持・増進をはかり、活力ある地域社会づくりに貢献していただき感謝と敬意を表します。

令和4年度定時総会は、昨年、一昨年に引き続き、委任状と書面による議決権の行使を併用した開催となりました。報告事項と承認案件、並びに理事・監事の選任についても原案通り承認をいただき、役員一同は、事業計画に基づいて安定的な事業運営に努める決意を新たにいたしました。

している中、私たちに課せられた最優先かつ最重要課題は、令和5年10月に実施予定の「インボイス制度」による影響を如何にして最小限に抑えるかであります。

全国シルバー人材センター事業協会はシルバー人材センター活性化議員連盟を介し、特例措置を求めて財務省との政治折衝に奔走しております。最終的な結論は出ておりませんが、財務省の原案通り施行されますとセンターは、まさに存亡の危機を迎えるということとなります。

会員の皆さんに支払われている配分金には消費税が含まれており、消費税の納入義務が生じます。しかし、年間課税売上高が1千万円以下の

小規模事業者には免税措置が設けられており、会員も免税事業者に該当するということですので。

しかし、インボイス制度が実施されると、免税事業者である会員はインボイスを発行出来ない為に、配分金に係る仕入れ税額控除を行うことが出来なくなります。そのため、逆にシルバー人材センターに消費税額相当を納入する義務が生じるのです。しかし、公益法人であるシルバー人材センターは、収入がその活動に要する費用を超えてはいけないう「収支相償」が原則であり、新たに生じる税負担を賄う財源はありません。

予定通り実施された場合、料金を値上げして発注者に負担をせよとらうか、会員に支払う配分金の消費税相当分を引き下げるかの二者択一となってしまう。料金を値上げすれば発注者のセンター離れを引き起こし、仕事が大幅に減少する恐れがあります。一方、会員への配分金を引き下げた場合は、会員のモ

チベーションが低下し、退会者の増加を招くなど、センター事業の衰退に繋がる恐れがあるのです。

実施まで一年余り、このよくな時勢であるからこそ、会員の皆さんと前向きな議論を通して、最善策を見出して参りたいと思います。

近藤理事長 連合会筆頭副会長・安全就業対策推進委員長就任へ

この度、当センターの近藤理事長が山形県シルバー人材センター連合会の筆頭副会長に就任しました。そして引き続き同安全就業対策推進委員長も兼務することとなりました。

県内の会員の皆さんが生き生きとそして安心して就業できるよう活動してまいります。



令和四年度 定時総会開催

6月10日(金)に天童市総合福祉センターにおいて、令和4年度定時総会が行われました。

総会は原則、会員が一同に集まり開催されるものですが、今回も新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、会場の予約が困難であること、そして会員の皆さんの健康と安全を第一に考え、役員など少人数での開催としました。そのため一般会員の皆さんには、委任状または書面での議決権の行使による採決へ参加いただきました。(委任状46名、議決権行使書312名、本人出席31名)

開会前に行われた地域班役員表彰では、郭南・南小畑班の副班長を8年務めた須藤和子さんに表彰状が贈呈されました。今回はその他6名の方が受賞しています。

議長には東長岡班の佐久間勉さんが選出され、令和3年度の事業報告・決算、令和4年度の事業計画・収支予算が賛成多数で承認されました。



須藤和子会員



渡邊とき子理事

地域班役員表彰受賞者

- 小西 淳彦さん(北久野本中央班)
- 大原 忠邦さん(郭南・南小畑班)
- 鈴木 秀雄さん(寺津班)
- 須藤 和子さん(郭南・南小畑班)
- 小川 京子さん(山口班)
- 村田健二郎さん(田鶴町班)
- 三宅 雄二さん(高橋本村班)

任期満了に伴う役員改選では、新たに理事・監事14名を選任しました。その後、この総会をもって退任された渡邊とき子理事の表彰式を執り行い、閉会となりました。もみじ会定期総会も書面評決方式による開催とし、令和4年度事業計画など全ての議案が無事に承認され、新役員8名が選出されました。

地域班長・副班長紹介

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日

No.	地域班	会員数	班長	副班長
1	北目班	14人	門脇 亨	今野 勇
2	田鶴町班	6人	阿部 敏昭	
3	南町班	10人	金木 稔	神保 正行
4	郭北・駅西班	13人	井上 祥孝	柿崎 秀雄
5	郭南・南小畑班	10人	今田 順一	川田 千恵
6	駅東班	9人	斎藤 宏志	
7	老野森班	6人		
8	久野本1班	20人	今田 久夫	松田 則吉
9	久野本2班	7人	伊藤 寛二	庄子 京子
10	久野本3班	8人	松田 五郎	鈴木 五一郎
11	柏木町班	26人	外山 正芳	名和 達二
12	交り江班	23人	須藤 忠治	遠藤 秀雄
13	泉町班	8人	川崎 恒雄	城守 浩
14	糠塚班	5人	佐々木ふじ子	
15	北久野本東・天童原班	20人	菱川 勝利	松田 仁志
16	北久野本西班	8人	仁藤 孝	笹本 進
17	北久野本中央班	8人	増川 彰蔵	
18	北久野本北班	8人	佐藤 重雄	佐藤 勁

No.	地域班	会員数	班長	副班長
19	乱川班	16人	齊藤 吉治	大泉みさ子
20	小関・高木班	16人	押野 弘昭	
21	成生班	12人	細矢 要	滝口 浩一
22	塚野目・矢野目班	12人	大沼 幸二	
23	蔵増班	15人	結城 正信	
24	寺津班	8人	寒河江照夫	
25	津山班	10人	滝口 清男	
26	温泉班	9人		
27	山口班	16人	村山 三郎	矢萩 義信
28	高橋本村班	18人	伊藤 幸悦	細谷 幸雄
29	高橋三字班	19人	遠藤 清道	三瓶ツヨ子
30	中里西班	15人	井上日出男	佐藤たか子
31	中里東班	19人	森谷 富夫	横地 進
32	東長岡班	20人	丹羽 賢治	山口 隆
33	長岡北・東芳賀班	18人	道山 博	
34	干布班	24人	畑山 和紀	工藤恵美子
35	荒谷班	15人	木村 勝己	武田 邦明

令和4年9月8日現在の会員数 男性 309人 女性 162人 合計 471人

新役員紹介



理事 高橋 利秀 (たかはし としひで) 郭北・駅西班
 理事 柳瀬 昇 (やなせ のぼる) 柏木町班
 理事 庄子 京子 (しょうじ きょうこ) 久野本2班
 理事 大泉 邦男 (おおいずみ くにお) 乱川班
 常務理事 今野 浩一 (こんの こういち) 事務局長兼務
 副理事長 奥山 眞一 (おくやま しんいち) 高橋三字班
 理事長 近藤 壽一 (こんどう としかず) 南町班

※任期は、令和6年度に開催する
 定時総会の終結の時まで



監事 公平 (きみひら) 蔵増班
 監事 丹羽 賢治 (にわ けんじ) 東長岡班
 理事 石澤 栄子 (いしざわ えいこ) 長岡北・東芳賀班
 理事 瀧口 恵子 (たきぐち けいこ) 蔵増班
 理事 松田 則吉 (まつだ のりよし) 久野本1班
 理事 神保 正行 (じんぼ まさゆき) 南町班
 理事 長岡 喜市 (ながおか きいち) 糠塚班

委員会紹介*

安全・適正就業委員会

- 委員長 長岡 喜市
 副委員長 矢萩 芳春
 委員 瀧口 恵子・安孫子弘也
 渡部 正・荒木 成子
 鈴木 圭子

就業調整委員会

- 委員長 奥山 眞一
 副委員長 神保 正行
 委員 高橋 利秀・石澤 栄子
 今野 浩一

広報委員会

- 委員長 大泉 邦男
 副委員長 庄司 豊子
 委員 庄子 京子・伊藤 寛二
 佐久間 勉

※任期 令和4年6月10日～
 令和6年5月31日まで

もみじ会 役員紹介

- 会長 伊藤 寛二
 副会長 公平 仁
 幹事 柳瀬 昇・菅野美知子
 星川カズヨ・高橋真理子
 渡邊とき子・後藤 健
 監事 渡邊とき子・後藤 健
 ※任期 令和4年6月10日から
 2年間

事務局紹介

- 事務局長 今野 浩一
 次長兼総務係長 今野 秀昭
 業務係長 柴田 哲也
 業務係主任 海老名由里
 臨時職員 大山由紀子
 臨時職員 長瀬 淳子
 臨時職員 熊澤久美子

◎主な担当

就業内容	担当
植木剪定・雪囲い・消毒	柴田
障子・襖・網戸張り替え	海老名
賞状筆耕	海老名
建物管理全般	柴田
草取り・草刈り・畑うない	柴田 大山
果樹農作業	海老名
屋内清掃	海老名
軽度生活援助 (掃除・ゴミ出し・買い物・通院介助・除雪)	海老名 大山
派遣	長瀬



委員会だより

安全・適正就業委員会

委員長 長岡 喜市

今年度、役員改選に伴い新たな委員会メンバーに委嘱状が交付され、新体制での活動を開始しました。

第1回委員会では、令和4年度の事業計画等を確認・共有しました。安全・適正就業委員会は「安全は全てに優先する」を合言葉に活動してきました。

昨年は、特に安全パトロールを例年の倍のペースで実施しています。結果、機材の使用、ヘルメットの着用等改善傾向にあります。今年度も昨年同様に出来る限り多くの就業現場をまわり、安全啓蒙に尽力して事故のない環境に出来ればと思います。

巡回先に関しては主に屋外作業になります。屋内作業現場に訪問する予定もあります



が、コロナ感染状況により、施設や企業の内部を巡回するのには様々な制約、制限があります。出来るだけ早く元の生活に戻りたいものです。今後も会員の皆さんが安心・安全に就業されるように巡回してまいります。また、今年度も様々な講習会・研修会を予定していますので、ぜひ皆さんから受講していただければと思います。

就業調整委員会

委員長 奥山 眞一

8月2日、就業調整委員会新メンバーによる令和4年度最初の会合を持ちました。再任された奥山・神保・今野に加えて、新たに高橋利秀理事・石澤栄子理事の5名で出発したところです。

活動の都度思うことは、就業調整委員会の役割とは何だろうということでした。

コロナ禍も含めて世の中時々刻々と様変わりしていますが、それは我々の就業状況と無縁ではありません。そこに問題の種が潜んでいるように思われるのです。その種を私は隙間と呼んでいるのですが、その隙間は物理的なものも情緒的なものも含まれます。

私たちはその隙間を少しでも埋めるようなことが出来ないかということ役割と考えられています。例えば今年度の総会でも報告させていただいた「就業基準に関する要綱の改正」のことです。内容として十分か否かはあるとして

も、とりあえず一步を踏み出したのではないかと思っております。まだまだ至らぬ点は多々あるうかと思いますが、会員の皆様のご助言・ご鞭撻に耳を傾けながら精励していきたくと心新たにしているところです。



お気軽にどうぞ!

会員向け相談日

同じシルバー会員である就業調整委員が相談役となり、話をお聞きます。

■とき
10月18日(火)・11月15日(火)
午前10時～11時30分

■ところ
天童市シルバー人材センター相談室

※ご希望の方は事前に事務局までお申込みください。

広報委員会

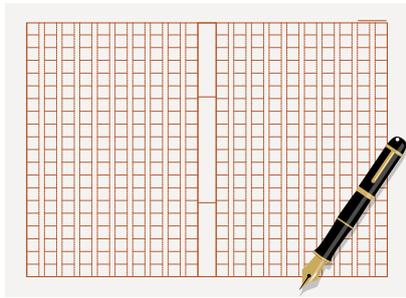
委員長 大泉 邦男

広報「シルバーてんどう」は年2回(1月・9月)発行しています。1月号については市内全世帯に配布しております。会員の皆さんからはこれまで多くのご寄稿をいただき、広報委員一同感謝しております。

広報誌とは何のために、誰に向けて発行するのか? 目的を追求すると、会員そして地域住民に「天童市シルバー人材センター」の活動の情報を届け、センターの存在を知っていただくためのものと思えます。コロナ感染拡大防止対策で、街頭及び施設内での対面広報活動が難しい状況下、唯一、会員・市民の方々にセンターの現状と活動状況のお知らせ、そして宣伝できるのが広報誌です。「会員のたより」のコーナーでは、会員の皆さんが就業で感じていること、思うこと、働く喜びなど、生の声をお届けしています。私たちが会員同士の連帯意識向上には欠かせないコーナー

です。

さて、唯一の読み物である「わが町探訪」ですが、今号で14回の連載となりました。「歴史的な観点」を踏まえた上での記述のイメージから、地区によつては歴史的背景でもある名所旧跡等が見当たらないため、書くのが難しいと思われるところもありました。会員からの寄稿から成り立つ紙面ですので、多くの方に書いていただきたいと切望する意味合いから、次号62号からは「地域の話題」を中心にした「わが町探訪」に趣向を変えたいと考えています。引き続き、寄稿をお待ちしております。



会員のたより

入会して思うこと

会員 渡部 正

(長岡北・東芳賀班)

今年4月に入会させていただきました。シルバー人材センターの目的に沿い、諸先輩方の御指導の下、毎日生き生きと作業や趣味のパークゴルフに打ち込み、昔の自分を取

り戻している感じですが。このところ、個人的事情によりシルバーの仕事を休ませていただいておりますが、今後とも自分の動と静を大切に充実したシルバー生活を送りたいと考えております。会員の皆様、職員の皆様、よろしくお願い申し上げます。

会員互助会

もみじ会 行事予定

もみじ会会員であればどなたでも参加できます。初めての方も大歓迎です。会員同士の親睦を深めましょう。

健康ウォーキング

～ウォーキングついでに楽しむ天童の歴史～

新企画 天童駒ガイドさんの解説を聞きながら無理のないウォーキング。

と き / 10月19日(水) 9:00～11:30

所要時間 / 約2時間

距離 / 約4km

高低差 / 約80m



【コース】

愛宕沼駐車場(集合)→喜太郎稻荷神社→建勲神社→天童護国神社→文学の森→吉田大八像→人間将棋会場→展望台→遊歩道→佐藤千夜子碑→愛宕沼→愛宕沼駐車場(解散)

※詳細は案内チラシもしくはホームページでご確認ください。

シルバー会員の中にはシルバー以外の趣味やボランティアのサークルで活動している方が多数おります。そこで今回は、私が活動している天童市観光ボランティアガイド「天童駒ガイド」の活動を紹介させていただきます。



天童駒ガイドは「お客様をおもてなし精神で歓迎し、天童市の魅力を伝える」ことを目的に平成13年に設立し、昨年で20周年を迎えることができました。現在会員数

わが町探訪 第十四回 わらべ 天童駒ガイドを知っていますか？

地域の話や市内の名所・旧跡などを紹介します。

は18名で、そのうちシルバー会員は4名です。ちなみに、「天童」を「わらべ」と読ませる理由は天童市の名前の由来である「舞鶴山に天から二人の童子が舞い降りた。」という伝説から引用したものです。

年間の活動としてはお客様から依頼のあったガイド活動をメインに、天童駅観光センターでの観光案内、月1回の定例会、独自事業である観光再発見講座の開催等があります。特に観光再発見講座は各公民館と協力しながら、市内各地域の歴史を市民の皆さんに知っていただくため史跡めぐりを開催しております、今後も地域に根ざしたガイド活動を目指します。親睦事業としては春の花見をはじめ、秋の芋煮会、新年会があります。ここ2年はコロナ禍で実施できない状況です。

今年度の新規事業としては市スポーツセンターとの共催

事業である健康ウォーキング(年5回)でのガイド、今年3年遅れで御開帳を実施している若松寺での週1回(土曜日)の常駐(その場でお客様に声をかけガイドを行うこと)があります。コロナ禍の経験から今までのような待ちの態勢から攻めの態勢に変わらなければと思つての事業展開です。



課題としては、高齢者団体共通の会員減少と高齢化の問題があります。会員減少の問題は一朝一夕には解決できないものであり、天童駒ガイドも会員数は年々減少しており、新会員の発掘は喫緊の課題です。

次に会員のガイド力のスキルアップの問題があります。毎年様々な研修を実施していますが、今年は前記の若松寺でのガイドを何回も経験してもらつたことにより会員のスキルアップを図りたいと思つています。また、コロナ禍によ

り観光客が激減しガイド依頼もほとんどありませんでしたが、最近やっと少しずつ戻りつつあり、今後の観光客の増加に期待したいと思つています。最後に、ガイドとしての喜びは、一にも二にもお客様にガイドをしてもらつて良かったと喜ばれることです。それには、お客様にガイド付き観光の良さをもっと理解していただくことが大事です。特に私達はボランティアという有利さも加味し、もっとPRしなければなりません。



以上が天童駒ガイドの概要です。どの高齢者団体も色々な問題を抱え苦しんでいると思つています。そんな中、私達がこの紙面をお借りし紹介させていただいたことは大変ありがたく関係各位に対しお礼申し上げます。この記事により多くの人が入会してくれることを祈ります。

会員 佐久間 勉(東長岡班)

令和4年度 安全就業に関する標語入選作品 決定!

今年度の安全就業に関する標語募集には、天童市の会員および職員21名より39作品の応募がありました。たくさんの応募ありがとうございました。

そして、山形県シルバー人材センター連合会での厳正なる審査の結果、県全体の応募（総数658作品）の中から当センターの神保正行会員の作品がみごと「佳作」に入選しました。おめでとうございます。

また、当センター独自の「天童市シルバー人材センター優秀作品賞」も決定しました。

山形県シルバー人材センター連合会 佳作入賞
気のゆるみ あせりと無理は 事故の元
南町班 神保正行

天童市シルバー人材センター 優秀作品賞

安全と 思う心に 宿る隙

乱川班 荒木亮司

慣れをすて 要領守って 事故防止

郭北・駅西班 伊藤恒一

慣れている 知ってるつもりが 後悔に

職員 大山由紀子

気を付けよう その慢心が ケガの元

郭北・駅西班 柿崎秀雄

「慣れた作業」 始める前の 指差確認

南町班 近藤壽一

作業慣れ 薄れてしまう 緊張感

職員 今野浩一

いつまでも はつらつ就業 無事故から

糠塚班 佐々木ふじ子

気を抜くな まさかの行動 潜むケガ

交り江班 相馬敏秋

これくらい ゆだねる心に 潜む事故

北久野本東・天童原班 東海林仙伍

安全は まめに確認 手抜きなく

東長岡班 丹羽賢治

見たつもり やったつもりが 命とり

駅東班 星川ミサ子

※氏名の五十音順にて掲載しております。

広報委員会より

～「わが町探訪」、「地域の話題」テーマに再始動!～

次号より「わが町探訪」のコーナーは「地域の話題」をテーマとし、取り上げる話題・題材を会員の皆さんより募集します。地域のイベントや出来事、名所旧跡・歴史の紹介など話題はなんでもかまいません。原稿の持ち込みはなお大歓迎です！広報委員による取材やインタビュー形式での聞き取りも対応しています！詳しくは事務局までお問い合わせください。ご協力よろしくお願ひします！



お知らせ

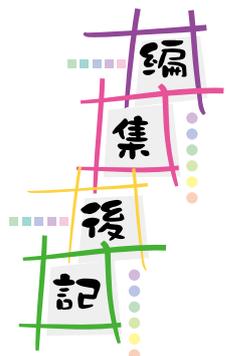
～シルバー会員募集中～

■入会説明会

とき 10月13日(木)・11月14日(月)

午前10時

ところ 市総合福祉センター



■会員の皆さんの中には、コロナワクチン4回目の接種を終えられた方も多いと思います。シルバー人材センター会員互助会もみじ会も少しずつ活動を再開させています。

■もみじ会では会員同士の親睦を深め、体力作りに役立てていただきたいと、10月19日(水)に「健康ウォーキング」ついでに楽しむ天童の歴史を企画しました。

■この度天童市は、2022年住みよさランキングで山形県内13市のうちトップとなりました(山形新聞 2022年6月23日付)。天童市をよく知るのに、このウォーキングは絶好の機会です。ぜひ、ご参加ください。

■今後とも、広報「シルバーてんどう」に関するご意見や情報提供などご協力をお願いいたします。

広報委員会

- 大泉 邦男 庄司 豊子
- 庄司 京子 伊藤 寛二
- 佐久間 勉